

投稿規定

- 一、投稿枚数は四〇〇字詰原稿用紙四〇枚以内。
- 二、原稿は縦書きを原則とします。横書きによる掲載を希望する場合は、投稿前に必ずご相談ください。
- 三、原稿は完全清書原稿とし、注・引用その他の形式は、既刊のものに準拠してください。場合によっては体裁の統一を図らせていただきます。
- 四、ワープロ原稿で送られる場合は、データ(CD-ROM・USB等)も提出してください(後日、返却します)。その際ワープロ機種名またはワープロソフト名を記載ねがいます。また、かならず四〇〇字詰原稿用紙に換算した投稿枚数を明記してください。
- 五、原稿は、手書き・ワープロを問わず、コピーを一部添えて、都合二部、お送りください。
- 六、執筆者校正は論文・書評について初校のみ。ただし加筆訂正は最小限度におねがいます。
- 七、論文執筆者は掲載誌三部・抜刷四〇部を進呈します。
- 八、「立教大学日本文学」は雑誌として刊行すると同時に立教大学のリポジトリにも登録され、掲載原稿の全文をPDF化したうえでオンライン公開します。投稿された原稿については、その旨、ご承諾いただいたものとします。ただし、論文内に用いられた写真、図版などについては、その部分に限って、原則として電子化の対象から除外することとします。
- 九、原稿のめ切り日は、五月の連休明け最初の月曜日と十一月の秋季休み明け最初の月曜日です。

「書評」欄に関する規定

― 献本のお願ひ

「立教大学日本文学」は学会員の著作を広く紹介することを目的に「書評」、「新刊紹介」欄を設けてまいりましたが、これまで掲載規定がありませんでした。今後は、以下のような原則で同欄を充実させていきたいと考えておりますので、何卒、ご協力をお願いいたします。

- 一、「書評」、「新刊紹介」については、著作の一冊を立教大学日本文学会に献本いただいたものを対象とする。
- 一、献本いただいた著作については、原則として「書評」または「新刊紹介」を掲載する。
- 一、「書評」(執筆は非学会員も含めた有識者)、「新刊紹介」(執筆は大学院生)の区別については、編集委員会が適宜判断する。

編集後記

△第一一〇号をお届けします。今号にも幅広い研究領域の論考を掲載することができ、誠に嬉しく思っております。ご寄稿いただきました執筆者の皆様、編集・発行にご協力いただきました皆様、厚く御礼申し上げます。

△次号は、長年にわたり本学の研究・教育にご尽力をいただきました小峯和明先生の定年退職記念号です。どうぞご期待ください。

△新年度を迎えて、院生委員の事務・編集担当の顔ぶれが新たにになりました。本年も充実した誌面をお届けしたいと思っておりますので、よろしく願ひいたします。

△次号の締切は、秋季休み明け最初の月曜日です。ご投稿に際しては、「投稿規程」をご参照いただきますよう、願ひ申し上げます。

立教大学日本文学 第一一〇号

二〇一三年七月二十日 印刷

二〇一三年七月二十五日 発行

編集発行人

立教大学日本文学会

藤井淑楨

〒171-8501 東京都豊島区西池袋三―三―四―一

サポーターセンター

電話(〇三) 三九八五―二五〇五

印刷

上毛印刷株式会社

会費 一年 四〇〇〇円

立教大学日本文学会

振替 〇〇―一四〇―一八一―二二三三三三